

別記  
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京 都 府 知 事		平成25年 7月25日
報告者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京都市中京区西ノ京桑原町1		報告者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社 島津製作所 代表取締役 中本 晃
環境マネジメントシステムの名称		ISO14001:2004
適用範囲		島津製作所 本社地区事業所及び関連事業所
導入年月日		1997年 6月 24日
認証番号		EC97J1031
基本方針		当社本社地区事業所および関連事業所は、機器の開発・製造の拡大に努めるとともに、業務活動、製品ならびにその製造過程及び関連サービスが環境に与える影響を的確に捉え、継続的な環境マネジメントシステムの改善により、持続的な環境負荷の低減と汚染の予防、社会の環境改善への積極的貢献を目指して当社環境方針に基づき活動する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)		平成24年度目標 ・エネルギーに起因するCO2排出量:19,518t-CO2以下 ・廃棄物(紙類)の分別徹底による有価物率の維持:92%以上 ・リサイクル率の維持:99%以上 ・代替フロン使用量:90kg以下 ・環境配慮製品の開発:エコラベル適合製品30件以上 ・グリーン調達:仕入れ先監査40社以上実施
目標を達成するための取組の内容		・CO2排出量:省エネ活動の継続(不要時消灯、室温適正化など)、設備の更新や改善、クリーンルームの運用改善など ・廃棄物(紙類):分別の徹底と排出量の把握・管理 ・リサイクル率:分別の徹底と排出量の把握・管理 ・代替フロン使用量:日々の管理、使用量の把握、代替化による全廃 ・環境配慮製品:省エネプロジェクトの推進と有害物質排除製品開発の推進 ・グリーン調達:含有物質調査の推進と有害化学物質の排除
目標を達成するための取組の進捗状況		・CO2排出量:運用面、設備面からの削減施策を確実に実施 ・廃棄物(紙類):廃棄時に分別の徹底し、非有価物の削減を実施中 ・リサイクル率:廃棄時に分別の徹底し、非有価物の削減を実施中 ・代替フロン使用量:現状把握中(ISO拡大に伴い、使用部門が増加したため) ・環境配慮製品:開発計画に基づき、開発実施中。 ・グリーン調達:計画に基づき監査等を実施中。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価		24年度実績 ・CO2排出量:実績18,360t-CO2で目標達成。 ・廃棄物(紙類):有価物率94.3%で目標達成。 ・リサイクル率:99.6%で目標達成 ・代替フロン使用量:89kgで目標達成。 ・環境配慮製品:34件のエコラベル適合製品を開発し目標達成。 ・グリーン調達:仕入れ先監査44社で実施し目標達成。
事業活動に係る法令の遵守の状況		平成24年度は、3件(排水3件=三条2件、秦野1件)について法令遵守上の問題が生じたが、これらについては速やかに行政へ報告を行うとともに、原因を特定し対策を実施することで、適正に対応した。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容		評価・見直しについては、マネジメントレビューで、1年に1回実施している。 平成25年4月12日に開催した環境委員会で、マネジメントレビューを実施し当社本社地区事業所の環境マネジメントシステムの適合性、妥当性並びに有効性は確実に維持していることを確認した。また、25年度よりこれまでの本社地区事業所に加え、下記のサイトを含め、本社地区事業所および関連事業所としてEMSの範囲に含め活動することを決定した。(東京支社、関西支社、つくば支店、九州支店、秦野工場、厚木工場・島津システムソリューションズ横浜支店、島根島津、島津アクセス東京支社、島津サイエンス西日本本社・大阪支店、島津テクノリサーチ本社)

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。